

新春春日部

発行
日本共産党
春日部市委員会
春日部市中央
7-10-9
電話 736-9933
FAX 736-9991

春日部九条の会・平和のための学習会

柳澤協二氏(元防衛官僚)が講演

2日(土)、春日部九条の会が「平和のための学習会」を市民文化会館で開催し、元防衛官僚の柳澤協二氏が「平和に生きるために考える戦争・憲法・我々自身」と題して講演をおこないました。

柳澤協二氏は、2004年から2009年まで小泉・福田・第1次安倍・麻生内閣の内閣官房副長官補を歴任。現在は、NPO法人国際地政学研究所理事長、新外交イニシアティブ理事、自衛隊を活かす21世紀の憲法と防衛を考える会代表です。



講演の要旨は次の通りです。

平和を望むなら、戦争を理解すること

・現在の日本は、他国に脅威を与えない「専守防衛」から、

安保法制(戦争法)の強行によって、際限のない日米一体化と海外での武器使用の拡大で、力に頼る「抑止一辺倒」の国に変えられてしまった。

・戦争とは、国家が暴力で意志を強制する行為であり、平和は戦争のない、戦争の恐怖から解放されている状態である。より強い暴力の示威による「抑止」では永遠に恐怖は続く。戦争のもとになる対立をなくす「和解」が重要。戦争を止めるには、政治を決める国民の自覚以外にない。
・戦争で犠牲になるのは若者。「国家のために死ぬ」と誰が言えるのか。若者を戦場に行かせることの重大さを身にしみて感じる必要がある。自分がやりたくないことを他人にやらせる正義はない。

日本国憲法が示す 国家像は「非戦」

・北朝鮮問題での「圧力外交」は手詰まりとなっている。見通しのない圧力の拡大は「衝突の危険」が増す。米朝の直接対話は戦争の危険をなくす。

・国民が自衛隊を支持するのは「一人も殺さない・戦死しない自衛隊」である。安保法制(戦争法)をまじめに実行し武器を使用すれば個人の責任となり殺人となる。日本国憲法が示す国家像は「非戦」で、相手に恐怖を与えて戦争の誘因をつくらない、他国の戦争に関与しないことである。

原発を考える必見の話題作 映画「日本と再生」

世界はもう、自然エネルギーで動いている!
映画「日本と原発4年後」に続く第2弾
日時: 6月16日(土) 2回上映
①10:30 ②13:30 前売券800円
会場: 春日部中央公民館(八木崎)
主催: 原発ノー!命かがやけin春日部実行委員会

松本ひろかず議員一般質問

学校給食費の無償化 春日部市でも実施を



4日、松本ひろかず議員は、①学校給食費無償化ですべての子どもに食のセーフティーネットを、②豊野方面路線バスの春日部駅西口行き運行の復活を、の2点について一般質問をおこないました。

群馬県では自治体の3分2が実施

学校給食は、戦後まもなく子どもの栄養状態の改善を目的にはじめられ、今日

学校給食費無償化の状況

2018年度・県内63自治体中15で実施

- ・全額無償 滑川町、小鹿野町
- ・2子目以降無償 幸手市、横瀬町
- ・3子目以降無償 行田市、坂戸市、神川町、小川町、皆野町、寄居町
- ・給食費一部補助 秩父市、美里町、ときがわ町、長瀨町、東秩父村

※県北部で多い。群馬県では35自治体中全額無償化9、一部無償化13で実施してる。

春日部市で「無償化」に必要な予算

- ・全額無償 7億8900万円
- ・2子目以降無償 2億3000万円
- ・3子目以降無償 3200万円

では「食育」として、人間の生活の基本となる食事、食文化を伝える教育の柱のひとつになっていきます。

憲法26条は「義務教育は、これを無償とする」と明記しています。この憲法の精神にたてば、学校給食が「教育の一環」であること

から無償とすることが基本です。全国や県内で、「子どもは地域の財産」と位置づけ、学校給食費への補助や無償化を実施する自治体が広がっています。

昨年12月議会で、市長も教育委員会も「多子世帯の経済的支援策として検討する」と答弁しています。

保護者の負担軽減、少子化対策、「食育」の推進、教職員の負担軽減という点から、「子育て日本一」を

めざす市として、学校給食費の無償化を実現するよう求めました。

教育長は「現状をふまえて検討を重ねていきたい。」と答え、市長は「積極的に子育て環境の充実にとりくんでいく。」と答えました。

豊野方面路線バス

春日部駅西口行き復活を

6年前に春日部駅西口行きが廃止されたことから、豊野地域では2839筆の署名が集められ、バス事業者と市に復活を求める要望活動が行われました。

市が補助して、内谷陸橋を通って西口に行くルートで実現するよう求めました。担当副市長は「路線バスの拡充に対して市費を投入することは難しい。」と答弁し、住民の切実な要望に応えませんでした。



市立医療センター Tel 735-1261(夜間毎日、土・日・祝日)内・外科系 小児救急電話相談 #7119
 6/10(日) (内科系)三須医院: 粕壁東1-11-12 電話752-2200 (眼、整、外、内、皮、胃腸)
 (小児科系)グレース家庭医療クリニック: 大倉610-10電話718-0107 (小) (外科系)分産館医院: 備後西5-4-28 電話739-3883 (産)
 6/17(日) (内科系)桑島内科医院: 大枝315電話-735-0001 (内科) (小児科系)中村医院: 西金野井280-4 電話-746-0200
 (内科、小児科) (外科系)分産館医院: 備後西5-4-28電話739-3883 (産科)